

世界を笑いの渦に巻き込む“型破りな”カルテット

モーツァルト・グループ

MozARTgroup

ポーランド発のコメディ & クラシック・エンターテインメント!



予定演目

モーツァルトが街にやってくる

MozART group Official Website



公演日程 (2024年)

12月1日 (日) 2:00p.m. ホクト文化ホール(長野県県民文化会館)

入場料金: S席¥6,000 A席¥5,500 B席¥5,000 [全席指定] <税込>

お問い合わせ: MIN-ONインフォメーションセンター ☎03(3226)9999

チケットのお求めは

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 277-315]

ローソンチケット ローソン・ミニストップ店頭Loppi [Lコード: 35915] ・WEB <https://l-tike.com/>

ホクト文化ホール ☎026(226)0008(窓口販売のみ) アベレコード ☎026(232)2919 イベントナガノ <https://www.event-nagano.net/>

※未就学児童の入場はお断りいたします。

主催: 長野朝日放送、MIN-ON 後援: 駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

制作協力: 株式会社サウンドベース



公演情報サイト
映像はこちらから



世界を笑いの渦に巻き込む驚異のカルテットがついに来日！

世界を魅了して四半世紀以上、驚異のカルテットがついに日本へ登場する。第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの4名編成ながら、その音楽はクラシックを発端としてポップス、フォーク、カントリー、R&B、ジャズ、ロック、ソウル、タンゴ、映画音楽、ワールドミュージックとあらゆるジャンルを飛び回り、予想もつかないアレンジと演出に爆笑と歓声の渦が巻き起こる。

ポーランドの名門音楽大学出身の彼らは、1997年のデビューより今日に至るまで、ドイツ、フランス、オランダ、ベルギー、スイス、イタリア、英国、チェコ、ハンガリー、ロシア、カザフスタン、トルコ、アメリカ、カナダ、メキシコ、コスタリカ、中国、台湾、韓国、シンガポール、イスラエル等々、まさに世界を股にかけて活躍してきた。その間、「ポーランド文化省特別賞」やフランスの「パーレスク・アート・フェスティバル」および「ヨーロッパ喜劇フェスティバル」のグランプリ等多くの受賞歴を記録。欧米に数多いユーモア&コメディ系クラシカル・バンドの中でもトップランクの人気を誇るグループなのだ。

今回のツアー演目は「モーツァルトが街にやってくる」。ノンストップの90分、次から次へと飛び出す音楽家とは…ヴィヴァルディ、バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、ロッシニ、ヨハン・シュトラウスⅡ世、プレスリー、ビーチ・ボーイズ、ビートルズ、レッド・ツェッペリン、エルトン・ジョン、アバ、ジェームズ・ボンド?…とても数え切れない。

天才です、この人たち。

紺野 等 (音楽評論)



PROFILE

MozART group (モーツァルト・グループ)は、ポーランドの名門音楽大学を卒業した教養ある4人の音楽家。しかし彼らは音楽をユーモアたっぷりに演奏することを決断。1995年にグループを結成し、言葉の代わりに音楽を使い、楽しさと笑いに満ち溢れた、独特の音楽パフォーマンスを作り出した。

あらゆる楽曲を絵画のキャンパスのように見立て、構成とテーマを分析し、音楽的な連想と、素晴らしくかつ思いもよらぬアイデアによって出来上がった作品を聴くと、聴衆は驚き、感嘆し、笑い、感動して涙するのである。

2010年に、それまでの輝かしい業績と15年間の公演活動に対し、ポーランド共和国文化省から特別賞が授与された。また第31回ヨーロッパ喜劇フェスティバル「GAGY」(スロバキア)では、2011年度グランプリを受賞した。2013年には、第10回「Festival des Artes Burlesques」(フランス)において、審査員グランプリ、観客賞、プレス賞の3大大賞を全て受賞した。

2017年にフランス、スイス、チェコ、ドイツを含む20カ国以上で公演を行ったほか、世界最大かつ最も重要なコメディ・フェスティバルである「Just for Laughs」に招聘され、カナダのモントリオールでは20回の公演を開催した。2018年から2019年にかけて、パリの中心部にあるポピノ劇場で65回の公演を行い、32,000人以上が来場した。2023年には、フランス、ポーランド、スイス、アメリカ、台湾、シンガポール、ルーマニア、ルクセンブルク、ドイツ、ポルトガルなど、世界各国でツアーを行った。

